



2019年 10月 初版

Windows Storage Server



CBZ-004761-005-00

本機を取り扱う前に本書をよくお読みください。
本書は大切に保管してください。

はじめに、添付の「安全にご利用いただくために」を参照して、本製品に関する安全上の注意事項を確認してください。

本製品の利用目的

本製品は、日本政府による高性能コンピューターの平和利用に関する指導の対象です。ご使用になるときは、以下について注意してください。

1. 不法侵入、盗難等の危険がない場所に設置してください。
2. パスワード等により、適切にアクセス管理してください。
3. 大量破壊兵器、ミサイルの開発、またはそれらの製造等に関して、不正にアクセスされるおそれがあるときは、事前に弊社相談窓口までご連絡ください。
4. 不正使用が発覚したときは、すみやかに弊社相談窓口までご連絡ください。

弊社相談窓口：ファーストコンタクトセンター 電話番号：0120-5800-72

箱を開けてから本機が使えるようになるまでの手順を説明します。このスタートアップガイドに従って作業してください。

ソフトウェアのご使用条件について

本製品には、基本的に必要なソフトウェアが予めインストールされています。梱包を解かれる前に貼付された各ソフトウェアのご使用条件の内容を十分にお読みください。使用に際してはこれらご使用条件にご同意の上、ご使用ください。また、これらは弊社による本ソフトウェアの使用許諾を証明する書類ですので、大切に保管してください。

ユーザーズガイド等について

ユーザーズガイド等は、製品添付のEXPRESSBUILDERに格納しています。Windowsが動作しているコンピューターにEXPRESSBUILDER DVDをセットし、画面に従ってメニューを起動後、「説明書」をクリックします。



また、次のようにして参照することもできます。
製品マニュアル(ユーザーズガイド等)は、NECコーポレートサイトに掲載しています。
<http://jpn.nec.com/express/index.html>

→PCサーバ製品一覧へ

→アプライアンスサーバ

→〇〇導入セット (〇〇：ご購入頂いた製品名に読み替え。例：顔認証システム)

→技術・構成情報

→ユーザーズガイド (製品マニュアル)

Step 1 添付品を確認する

梱包箱を開け、添付品リストを参照して添付品が揃っていることを確認してください。

- 本体×1
- スタートアップガイド(本書)×1
- 安全にご利用いただくために×1
- バックアップDVD*3
- EXPRESSBUILDER DVD
- 保証書×1*1
- 電源コード×1または×2*2
- キーボード、マウス
- ソフトウェアのご使用条件など



- 工場組み込み(BTO)出荷製品などは、「組み込み製品・添付品リスト」を参照してください。
- 添付品は、なくさないよう大切に保管してください。

*1 梱包箱に貼り付けられています。
*2 N8181-134 冗長電源ユニット(460W)搭載時
*3 バックアップDVDパッケージの内容については、パッケージ内の構成品表を参照してください。

Step 2 内蔵オプションを取り付ける

内蔵オプションを取り付けます。オプションを購入していない場合、または工場組み込み出荷(BTO)で購入した場合は、Step 3へ進んでください。



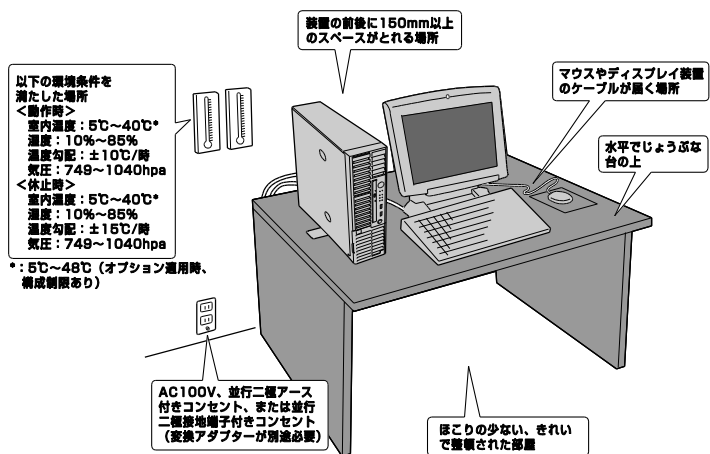
「ユーザーズガイド」の「内蔵オプションの取り付け/取り外し」、およびオプションに添付の説明書を参照してください。

Step 3 適切な場所に設置する

本機の設置場所を決めます。

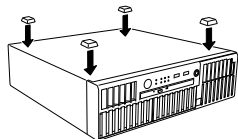


「ユーザーズガイド」の「設置と接続」を参照してください。



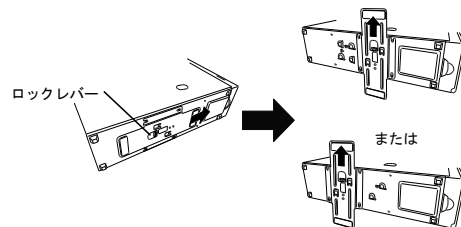
横置きの場合

底面にゴム足を取り付けてください。
詳細は、「ユーザーズガイド」の「設置の準備」を参照してください。



横置きの場合

ロックレバーを浮かせてスタビライザーをいったん取り外し、図のように取り付け直してください。詳細は、「ユーザーズガイド」の「設置の準備」を参照してください。

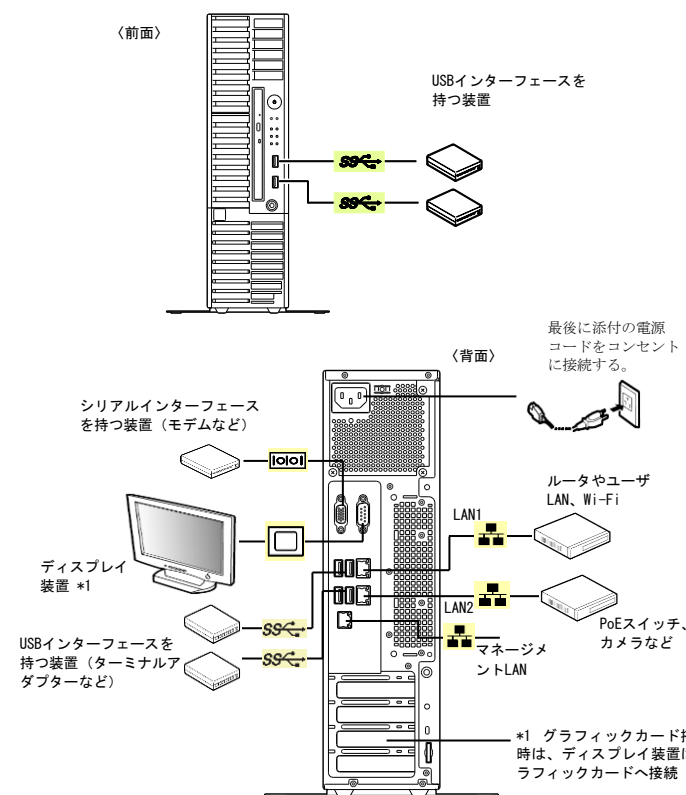


Step 4 ケーブルを接続する

本機にケーブルを接続します。ディスプレイ、キーボード、マウスを接続し、電源コードを本機に接続します。



「ユーザーズガイド」の「設置と接続」を参照してください。



- 初期設定時、セットアップが完了するまでは、キーボード、マウス、ディスプレイ以外は接続しないでください。それ以外は本装置のセットアップ完了後に接続してください。
- 本装置への各種オプションの取り付け・取り外しは、本書で示すセットアップが完了した後に行ってください。

以上で本体の電源をONにできる状態になりました。

Step 5 電源をONにする

本機のPOWERスイッチを押します。POWERランプが緑色に点灯します。

Step 6 初期設定をする

- ① ディスプレイの電源をONにします。
- ② 本機のSTATUSランプ1が緑色、STATUSランプ2がアンバー色に点滅しているときは、これらが消灯するまで待ちます。
- ③ 本機のPOWERスイッチを押します。ディスプレイに「NEC」ロゴが表示され、しばらくするとOSが起動します。
- ④ 上述の「ユーザーズガイド等について」に記載の方法で、インストールガイドの「初期セットアップ」を参照してセットアップを完了してください。

- 初回のみOSのライセンス条項の画面がでますので一読の上、【同意します】をクリックします。
- OSの管理者用パスワードを設定します。



- ⑤ インストールガイドの「システム使用前の重要設定」を確認してください。必要に応じてポート除外設定をします。

- ⑥ インストールガイドの「機器のネットワーク設定」を参照して機器設定をします。

- ⑦ インストールガイドの「Easy Setup Toolによる初期設定」を参照してネットワークの構築をします。



組込用のライセンス以外で、単品を購入したライセンスがありましたら、⑦を実施する前に、インストールガイドの「顔認証ソフトウェアのライセンス登録」を参照してライセンス登録を実施してください。

Step 7 顔認証システムの構築をする

インストールガイドの「顔認証システムの構築」章を参照してシステムの構築をおこなってください。顔認証ソフトウェアのライセンス未購入の場合は、Step8へ進んでください。

カメラの設置やピント等の調整は、事前に使用するカメラの説明書を参照の上、実施してください。



- 予めソフトウェアはインストール済みですが、各機能を使用するには別途ライセンスの適用が必要になります。
- 本装置のセキュリティを保つために、出荷時のパスワードを必ず変更してください。
- 運用など詳細は「顔認証ソフトウェアガイド」に記載しています。また、タブレット端末をご使用になる場合の設定は、「顔認証ソフトウェアガイド」を参照してください。



「顔認証SV基本ライセンス」には顔認証システムの詳細を記載した「顔認証ソフトウェアガイド」が収録されています。詳しい使い方についてはこちらを参照ください。

VMS連携を使用する場合は、インストールガイドの「ビデオマネジメントシステムとの連携」を参照してください。また、事前に「ビデオマネジメントシステムの構築」を実施しておいてください。

Step 8 ビデオマネジメントシステムを構築する

インストールガイドの「ビデオマネジメントシステムの構築」章を参照してシステムの構築をおこなってください。ビデオマネジメントソフトウェアのライセンス未購入の場合は、Step9へ進んでください。

カメラの設置やピント等の調整は、事前に使用するカメラの説明書を参照の上、実施してください。



- 予めソフトウェアはインストール済みですが、各機能を使用するには別途ライセンスの適用が必要になります。
- 本装置のセキュリティを保つために、出荷時のパスワードを必ず変更してください。
- 運用に関しては、EXPRESSBUILDERに収録された「VMSユーザーマニュアル」を参照してください。
- カメラ等の追加や交換時はライセンスアクティベーションが必要です。インストールガイドの「ライセンスアクティベーション」章を参照してください。

Step 9 FieldAnalystの構築をする

インストールガイドの「FieldAnalystの構築」章を参照してシステムの構築をおこなってください。FieldAnalystソフトウェアのライセンス未購入の場合は、Step10へ進んでください。

カメラの設置やピント等の調整は、事前に使用するカメラの説明書を参照の上、実施してください。



- 予めソフトウェアはインストール済みですが、各機能を使用するには別途ライセンスの適用が必要になります。
- 本装置のセキュリティを保つために、出荷時のパスワードを必ず変更してください。

Step 10 サポートを開始する

製品ご購入後、保守サービスなどを受けるためにお客様登録が必要です。ご購入されたサポートバック製品に同梱された手引きを参照して、必ずお客様登録をおこなってください。



- 運用開始後に追加でライセンスをご購入する場合は、本体装置の残り保守期間と合わせた期間のPPサポートバックをご購入ください。

以上でセットアップは完了です。

運用開始する前に、万一を考えてメンテナンスガイドを参照して設定のバックアップを行ってください。また、ログやデータの定期的な削除等おこなってください。



顔情報共有マネージャについては、「顔情報共有マネージャ基本ライセンス」で提供されるライセンスとマニュアルを参照してください。

お読みください

再セットアップについて

出荷状態に戻す際は、インストールガイドの「再セットアップ」を参照して、バックアップDVDからおこなってください。ただし、ライセンスの再適用が必要になります。装置への適用はお客様に実施いただく必要があります。ご購入時に添付されているライセンスシートまたはライセンスファイルをご準備ください。

電源制御機能の使用について

本装置には電源制御機能をサポートしていないアプリケーションが含まれています。スタンバイ/休止状態で運用しないでください。

本装置のドキュメントについて

本装置にはインストールガイド・メンテナンスガイド等はEXPRESSBUILDERに格納されていますが、改版されることがあります。最新版は以下にてダウンロードできますので、ご確認をお願いします。

<http://jpn.nec.com/>

映像アプライアンスのご利用にあたって

映像アプライアンスの最新情報はサポートサイトに掲載しています。定期的にご参照ください。

映像アプライアンス製品の「サポートバック」やソフトウェアライセンスの「PP・サポートバック」をご購入いただいたお客様には、サポート情報を以下のサイトに公開しています。ご購入後、お客様登録いただくことで、電話や電子メールなどでのお問い合わせ、ご契約者様専用IDでのWebサーバーへのアクセスなどが可能となり、製品に関するQ&Aや技術情報などをご覧いただけるようになります。また、ソフトウェアのリビジョンアップ（修正プログラム）等のアップデート情報の提供などもおこなっています。サポートの詳しい内容については、以下[NECサポートポータル]をご覧ください。
<https://www.support.nec.co.jp/>

装置についてトラブルが起きたときは

「ユーザーズガイドについて」に記載の方法で、「メンテナンスガイド」を参照してください。

お問い合わせの際は「メンテナンスガイド」の「6. 付録」の「4. 保守サービス会社」を参照し、お問い合わせください。

防犯用途における顔認証の注意事項

防犯目的で特定人物の顔認証データを登録する行為は、人権侵害、プライバシー権侵害等に発展するリスクがあります。

- 特定の人物を識別するために顔認証データベースを作成する際には、人権やプライバシー権等への十分な配慮が必要です。

- 顔認証を防犯用途で利用する場合、他の防犯対策に十分に実施した上で、それを補完するものとして利用してください。顔認証のみに依存した防犯対策や、また顔認証だけで犯人と決め付ける利用はしないようご注意ください。

- お客様の顔認証システムの運用における人権やプライバシー権等の侵害に関しては、NECは責任を負いかねますのでご了承ください。

商標について

EXPRESSBUILDER、ESMPROIは日本電気株式会社の登録商標です。

FieldAnalystは、NECソリューションイノベータ株式会社の登録商標です。

MicrosoftおよびWindows、Windows Serverは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

このマニュアルは再生紙を使用しています。

© NEC Corporation 2019

NECの許可なく複製・改変などを行うことはできません。